

ガネフォ後の思い出

ガネフォ水球

中山 光次 (82歳)

(法政大学出身)

早いものでガネフォ大会から56年の月日が過ぎ、若々しく頑張った毎日を楽ししく過していた日々が夢の様であります。大会から8年が過ぎ、水産関係の仕事に就いていた時、インドネシアへ行ったり来たりしました。その際、ジャカルタで4日程滞在していた時、イリアン方面に行くフライト便の合間に、スナヤンプルの近くに居住する現地法人の部下と共にプールに行きました。そこで陸軍の水泳教練の隊長に『此处でガネフォの時、泳いだ』と言ったら、隊長が自ら赤いレザーシートをプールサイド迄、敷詰めてくれた上「土足で良いから」と招いてくれて感無量でした。その後、記念写真を撮り部下のヤンピーに帰国後、隊長宛に届けさせました。

会社はオイルショック後に現地（インドネシア）を撤退。その後は、自営で仕事をしながら母校の水球に力を入れ、筑波、明治、中央、日大と情熱を傾けて来ました。

最近は、妻の病気療養で暖かい場所に住むのが良いと進められ、鹿児島県奄美市に転居していましたので、今年のガネフォ55周年の会に参加できなかったのは非常に残念でした。しかし、その会場で私が撮ったガネフォ出場時のDVDや奄美市に於いて「なんでも鑑定団」のテレビ出演した時のDVDを上映して頂いたとの事で、皆さんとお会いする事が出来ました。



菅久裕子さん (私) 中山 田中由美さん

本年6月に妻は天寿を全うしましたので、私は関東に戻り、目下妹の家に居住して居ります。今年のガネフォ会は是非とも出席したいと思っております。其の折に大いに語り合いましょう！！

楽しみにして居ります。元気で皆さんと逢える事願っております。